

第 23 回 BCP 維持管理研究会 議事録

開催日時:9 月 27 日(木)17:00~19:00

場 所:BCAO 神田オフィス

参加者:

中谷明男/田中弘明/窪谷貴正/國貞至/佐藤栄治/澤田信人/篠原光男/竹中雅英/西條聖史/

高橋哲朗/渡辺淳/高桑歩美 ※順不同 敬称略

1.第 22 回研究会 研究テーマの振り返り

【意見交換】

「コミュニケーション戦略のルールやツール及び警告の検知・監視方法等」について意見交換

- (1)インシデントに関する調査発表 (IMP) 田中副座長
- (2)インシデント発生時の対応に関する意見交換 全出席メンバー

2.9 月度研究テーマ

【意見交換】 ファシリテータ 中谷副座長

題材:「コミュニケーション戦略のルールやツール及び警告の検知・監視方法等」について
意見交換 第二回」

- (1) コミュニケーション戦略
- (2) BCP発動の判断
- (3) 適切な事業継続対応策の指示
- (4) ビジネス(業務)の継続
- (5) 重要顧客、株主などへの状況報告、メディア対応
- (6) 平常業務への復旧

【事例研究】 発表者 田中副座長

事例:金融業界のインシデント・マネジメント(FISC コンティンジェンシープランと安全対策基準)

- コンティンジェンシープラン(緊急時対応計画)は、事後の対策を中心に記述。
- 「安全対策基準」は予防を中心に(事後の対策も含む)に記述。
- コンティンジェンシープランと安全対策基準の代表的記述とISO22301 第 8 項の類似点を紹介

意見交換 :出席メンバ全員

3.BCM 運用手引書の作成(中谷副座長)

毎月の研究会で、各章単位に参加者で議論し手引書を修正・完成させる。

- (1)ドキュメントの種類・体系
 - ・BCM運用で必要な書類
 - ・緊急事態発生時に必要な書類
- (2)教育・訓練や演習
 - ・全体の種類と目的
 - ・演習シナリオ
- (3)パフォーマンス評価
 - ・評価(点検)の指標
 - ・内部監査
 - ・マネジメントレビュー
 - ・是正管理
- (4)必要なツール

- ・維持管理に必要なツール
- ・緊急事態発生時に必要なツール

4. 用語集の作成について

用語集は、説明よりも事例（サンプル）を中心とした内容にする。
次回、事例を2～3準備する。（田中副座長）
担当者の割当

5. その他

- ・次回研究会開催予定日 10月25日 BCAO 神田オフィス
17:00～19:00

以上